

あしたもともだち

利尻富士町 複式教育研究部会

令和2年度 利尻富士町 複式教育研究部会の活動

1. 研究主題・活動方針・体制等

<研究主題>

たくましい実践力をもって、主体的・創造的に生きる子どもの育成
複式小規模の特性を活かした学習指導の充実

<活動の方針>

(1) 複式教育の研究・研修活動を積極的に推進する。

- ①授業研究を通してわかる授業づくりを目指す。
- ②子どもの変容をとらえ学力の向上を図る。

(2) 他校との児童交流活動を積極的に推進する。

- ①大人数の活動を経験する中で表現力やコミュニケーション能力の向上をめざす。

(3) 宗谷複式教育研究連盟・他教育機関・団体との関係を強化する。

- ①教育局や教育委員会、利尻富士町教育研究会との連携を深める。
- ②確実な研究推進と実りの多い成果を目指して他町村とのつながりを広める。
- ③小規模・へき地校の近隣校仙法志小学校とのつながりを広める。

2. 令和2年度当初の活動計画

- (1) 授業研究
年に1～2回、授業研究をする。
- (2) 実践講座
- (3) 管内教育研究大会への参加
- (4) 利尻町複式部会との連携
- (5) 利尻富士町の小学校との交流

3. 実施した活動・様子等(経緯含め)

(1) 授業研究

3次研まで実施し、小中合同での授業研究を積み上げることができた。

(2) 実践講座

体力テストの結果を受けて、中学校体育科教諭をゲストティーチャーに迎え、体育科の授業を実施した。

「上体起こし」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」にかかわって、課題がわかった。それらを改善できるよう、筋力向上運動を各学級で取り組んだ。

その後、2、3月には取り組んだ成果を検証し、来年度にむけて方策を練る予定である。

*感染症拡大防止のため、今年度は中止したもの・実施できなかったもの

- (3) 管内教育研究大会への参加
- (4) 利尻町複式部会との連携
- (5) 利尻富士町の小学校との交流

4. 成果・課題・次年度の計画等

(1) 成果

学校研究に関わって、教材研究や授業づくりについて研修を深めることができた。研究3年目・まとめ年であったが、この3年間の成果と課題をしっかりと確かめ合い、来年度からの新しい学校研究がさらによりよいものなるよう生かしていきたい。

(2) 課題

町内に複式校は本校だけであるため、他校の実践を学んだり交流したりする場面が少ない。今年度は、感染症の関係で様々な研究会への参加や他校との交流などを実施することができなかった。

来年度以降、利尻町との町研統合が行われる予定なので、少しでも授業公開や研究協議ができるよう、場面作りが必要である。